

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名 株式会社 クエスト
 コード番号 2332 URL <http://www.quest.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 和朗
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山越 千秋
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

TEL 03-3453-1181

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,615	9.6	5	△63.7	12	△47.0	8	52.9
23年3月期第1四半期	1,473	△3.7	14	35.1	23	213.4	5	△57.0

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 7百万円 (65.2%) 23年3月期第1四半期 4百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	1.61	—
23年3月期第1四半期	1.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
24年3月期第1四半期	4,468		3,567		79.8		675.39	
23年3月期	4,677		3,718		79.5		703.92	

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 3,567百万円 23年3月期 3,718百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,100	1.2	98	0.4	106	△6.3	60	9.1	11.36
通期	6,700	5.8	294	16.5	300	6.4	170	12.3	32.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	5,487,768 株	23年3月期	5,487,768 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	205,962 株	23年3月期	205,877 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	5,281,820 株	23年3月期1Q	5,282,148 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ユーロ圏の一部国家と米国の財政問題による円高傾向、中東諸国の政情不安による原油価格の高騰、東日本大震災による企業のサプライチェーンへの影響や、電力不足に呼応した操業縮小などの影響を受けており、先行きの見えない状況が続いております。

当社グループ（当社および連結子会社）の属する情報サービス業界においては、経済産業省の「特定サービス産業動態統計調査 2011年5月分 確報」の情報サービス産業の項（抜粋）によると、5月の売上高は、前年同月比5.8%減と24ヵ月連続の減少となり、情報サービス産業は、依然厳しい経営環境のままに推移しております。

こうした中、当社グループは平成23年度からの3ヵ年中期経営計画「ソリューション型事業モデルへの転換と新規顧客開拓」を策定し、本年としては、

(a) 新たなITトレンド、顧客のニーズを捉えた以下のソリューションモデルの強化・拡張に取り組む

○タブレット端末と業務用アプリケーションをセキュアに統合した「タブレット端末ソリューション」

○企業システムのパッケージ化のトレンドを捉えた「組み立て製造業向けERPソリューション」

○企業共通のアプリケーションを幅広い顧客に展開する「クラウド（SaaS）型ソリューション」

(b) 当社の安定的収益源であるシステム保守・運用サービスにおいて、「成果の見える化」と「当社独自の標準モデル作り」に取り組むことで、一層の高度化を追求する

を掲げ、安定的収益源を確保しながら、成長源となるソリューション型事業を確実に創造することで、成長サイクルの確立を目指し、計画達成に向け邁進しております。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績の概況は以下のとおりです。

売上高については、当社主要顧客グループからの受注が好調だったことにより、前年同期比9.6%増の16億15百万円となりました。

利益については、営業利益はプロジェクト損失引当金繰入額などが増加したことにより前年同期比63.7%減の5百万円、経常利益は前年同期比47.0%減の12百万円となりました。四半期純利益は、当四半期においては特別損失が発生しなかったことにより、前年同期比52.9%増の8百万円となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

システム開発事業については、金融系取引先からの受注は伸び悩みましたが、前年に引き続きNAND型フラッシュメモリの需要増による大手半導体メーカーグループ顧客からの受注増が得られました。加えて大手電気メーカーグループ各社からの受注増、ERP構築案件の伸長などにより、売上高は前年同期比16.5%増の8億1百万円、セグメント利益は外注費、減価償却費などが増加したことにより前年同期比53.8%減の46百万円となりました。

インフラサービス事業については、前年に引き続き既存顧客のデータセンターサービスやセレクトティブアウトソーシングサービスの拡大による受注増、電力系企業からの受注増により、売上高は前年同期比5.7%増の7億19百万円、セグメント利益は前年同期比35.8%増の1億37百万円となりました。

その他の事業については、売上高は前年同期比9.9%減の94百万円、セグメント利益は前年同期比7.0%減の8百万円となりました。

(注) その他の事業には、受託計算サービス事業、データエントリー事業及び商品販売事業を含んでおります。

※ERPとは、Enterprise Resource Planning（企業資源計画）の略語で、資源の有効活用という観点から企業を統合的に管理して効率的な経営を行なっていく経営手法、およびそれを実現するための情報システムを指します。情報システムとしてのERPは、具体的には、会計・財務・原価・販売・物流・購買など企業の基幹業務を広くカバーする統合業務パッケージのことです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は44億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億9百万円減少しました。これは主に現金及び預金が1億21百万円減少したことと、売掛金が57百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は9億円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円減少しました。これは主に賞与引当金が1億20百万円減少したこと並びに未払法人税等が92百万円減少したことに対し、所得税や社会保険等の預り金や、未払金、未払配当金等が1億32百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は35億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億50百万円減少しました。これは主に配当金の支払い等で利益剰余金が1億49百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表いたしました通期連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,426,477	1,304,722
売掛金	968,101	910,841
有価証券	1,001,015	1,100,606
商品	—	344
仕掛品	36,150	60,572
その他	229,232	193,364
貸倒引当金	△65	△65
流動資産合計	3,660,912	3,570,387
固定資産		
有形固定資産		
建物	127,977	129,468
減価償却累計額	△51,437	△52,072
建物（純額）	76,540	77,396
土地	69,864	69,864
その他	111,256	108,320
減価償却累計額	△97,400	△93,873
その他（純額）	13,855	14,447
有形固定資産合計	160,260	161,708
無形固定資産		
のれん	33,050	28,050
その他	117,672	98,559
無形固定資産合計	150,722	126,609
投資その他の資産		
投資有価証券	411,944	311,784
その他	293,344	297,582
投資その他の資産合計	705,288	609,367
固定資産合計	1,016,271	897,685
資産合計	4,677,183	4,468,072

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	157,759	161,698
未払法人税等	92,424	154
賞与引当金	244,178	123,270
プロジェクト損失引当金	3,778	12,921
その他	203,201	335,281
流動負債合計	701,342	633,326
固定負債		
退職給付引当金	146,686	160,934
役員退職慰労引当金	111,125	106,525
固定負債合計	257,812	267,460
負債合計	959,154	900,787
純資産の部		
株主資本		
資本金	491,031	491,031
資本剰余金	499,676	499,676
利益剰余金	2,878,401	2,728,456
自己株式	△149,563	△149,621
株主資本合計	3,719,545	3,569,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△254	△562
為替換算調整勘定	△1,262	△1,694
その他の包括利益累計額合計	△1,516	△2,257
純資産合計	3,718,029	3,567,285
負債純資産合計	4,677,183	4,468,072

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,473,594	1,615,323
売上原価	1,252,562	1,401,611
売上総利益	221,032	213,712
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	58,774	56,176
役員報酬	40,492	40,569
賞与引当金繰入額	8,894	10,014
退職給付費用	5,630	4,152
役員退職慰労引当金繰入額	800	1,000
その他	92,396	96,701
販売費及び一般管理費合計	206,989	208,614
営業利益	14,042	5,097
営業外収益		
受取利息	7,576	6,993
その他	1,999	546
営業外収益合計	9,576	7,540
営業外費用		
為替差損	137	161
その他	1	40
営業外費用合計	139	201
経常利益	23,480	12,436
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,362	—
特別損失合計	8,362	—
税金等調整前四半期純利益	15,118	12,436
法人税、住民税及び事業税	575	459
法人税等調整額	8,976	3,465
法人税等合計	9,552	3,924
少数株主損益調整前四半期純利益	5,566	8,512
四半期純利益	5,566	8,512

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,566	8,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△653	△308
為替換算調整勘定	△206	△432
その他の包括利益合計	△860	△740
四半期包括利益	4,705	7,771
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,705	7,771

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象
該当事項はありません。